

簡 易 協 議 録

会議の名称	中宮北統廃合問題検討委員会との協議について
開催日時	令和元年6月26日（水） 13:30 から 15:00 まで
開催場所	輝きプラザきらら3階 元総合教育部長室
出席者	<p><中宮北統廃合問題検討委員会> 2名</p> <p><教育委員会> 森澤教育次長、畑中課長、松尾課長代理、田中係長、廣瀬主任</p>
内容	<p>【決定事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校規模調整課は保護者相談会（個別、中宮北小高陵小両校とも）を行う。行う時期については学校と調整する。 ・教育委員会に対して別紙提案書A案1～4の項目について、検討委員会から回答文書の提出要望があった。 ・コミュニティは住民集会を行い、行政の回答文書に基づき住民側で議論をした後、学校統合に対する賛否の割合を教育委員会に報告する。 <p>【その他協議内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（検討委員会） <ul style="list-style-type: none"> 案1. について、教育委員会は高陵小学校法面調査を業者に委託しているが、第3者的な機関、例えば京大の防災研究所等に委託する必要があるのではないか。 ⇒（学校規模調整課） <ul style="list-style-type: none"> 確立された基準をもって調査した結果により、法面の安定性を業者は判断するので、良い結果が得られるよう恣意的な意思が介入する余地はなく、他の機関に再依頼する必要はない。 ⇒（検討委員会） <ul style="list-style-type: none"> 地域は法面が「安全」であることが証明されても、それが直ちに「安心」につながることはない。枚方市として文書等で安全であることを示してほしい。 ・（検討委員会） <ul style="list-style-type: none"> 案2. について、枚方市全体で少子化してきており、統合を進めることは中長期的には無駄が発生しないかという疑問もある。 ⇒（学校規模調整課） <ul style="list-style-type: none"> 例えば殿山第一小学校を含めて統合すると、大規模校化する。また、適正規模

校になるまで待つて、3校を1校に統合する方法も考えられるが、同地域は、枚方市駅や御殿山駅から近いという立地もあり、同地域が住宅のミニ開発等、人口が増える要因があり、児童の受入れが困難な状況に陥る可能性が多分にあること等から、現時点ではできないと考える。

・(検討委員会)

案3. について、統合校を高陵小学校敷地に設置する場合と、中宮北小学校に設置する場合のかかる費用も示す必要があると考える。

⇒(学校規模調整課)

両校とも、築40年以上経過しており、建物や設備の長寿命化を図る必要がある。高陵小学校は必要な教室数が満足しているが、中宮北小学校は、6～7教室分増築する費用が多く必要である(教室は支援教室、PTA会議室、多目的教室等も必要であり、全学年のクラス数のみにとどまらない)。

・(検討委員会)

案4. について、跡地利用については教育委員会で引き続きコミュニティと調整をしながら考えてほしい。

・学校が統合してもコミュニティはすぐに統合とはしないでほしい(2～3年の猶予期間は必要)。

・住民集会の時期は2～3月が望ましいので、1～4の提案についての回答文書はそれまでにいただきたい。

・保護者相談会では、新しい学校像(プラス面)について話ができたらいいのではないかと思う。